

妊娠、出産、子育てを社会全体で応援する機運を醸成するとともに、当事者の様々な負担を軽減することで、子どもを生みたい・育てたいと思う全ての方の希望が叶うよう、長野県全体で応援します。

子育ての経済的負担を軽減

『子育て家庭応援プラン』

- ◆**新** 低所得世帯の経済的負担の軽減を図るため、県内出身者の県立高等教育機関等の授業料・入学金を減免（予算額1050万5千円）
（県民文化部No.27、健康福祉部、産業労働部、農政部、林務部）
- ◆ 教育に係る保護者負担の軽減を図るため、私立高等学校の授業料を軽減（予算額2億2616万6千円 県民文化部No.25）
- ◆ 未就学児を育てている家庭を支援するため、地域の実情に合わせて独自の取組を実施する市町村に対して交付金を交付
（予算額1億9896万5千円 県民文化部No.7）
- ◆ 低所得世帯や多子世帯を対象に、3歳未満児の保育料を軽減
（予算額6億5247万8千円 県民文化部No.7）
- ◆ 市町村が行う子どもの通院医療費助成について、R6から支援対象を「小学校3年生まで」から「中学校3年生まで」に拡充し支援
（予算額6億8626万8千円 健康福祉部No.5）
- ◆ 大学等において修学する意欲を持ち、長野県へ貢献しようとする若者を応援するため、給付型奨学金を支給
（予算額6500万3千円 県民文化部No.10）
- ◆ 子育て家庭優待パスポートの電子化による利便性の向上
（県民文化部No.5）

妊娠、出産を望む方への支援の充実

- ◆**拡** 妊産婦の産前・産後ケアの充実のため、専門職の人材育成や、妊産婦メンタルヘルスの支援ネットワークを構築
（予算額1578万1千円 健康福祉部No.31）
- ◆**拡** 病気や治療等により生殖機能が損なわれるおそれのある方の妊孕性温存のための卵子凍結及び生殖補助医療の費用の一部を助成
（予算額1190万円 健康福祉部No.31）
- ◆**拡** 不妊・不育症の検査・治療費用を助成
（予算額6563万2千円 健康福祉部No.31）

子どものすこやかな育ちを応援

【保育士確保対策の充実と保育の質の向上】

- ◆**新** 働きやすい職場づくりに向けた管理職向けの研修を実施するとともに、高校生等に保育の魅力体感の機会を提供
（予算額547万1千円 県民文化部No.8）
- ◆ 0～1歳児保育について、国基準以上に保育士を配置する私立保育所等を支援し、質の高い保育を確保
（予算額2億2629万1千円 県民文化部No.8）



【社会的養育の推進】

- ◆**拡** 里親への委託を促進するため、里親の新規開拓や養育支援を担う「里親支援センター」の設置を促進
（予算額2872万5千円 県民文化部No.17）
- ◆**新** 特別養子縁組の対象となる子どものあっせんを受ける養親希望者が、民間あっせん機関に対して支払う手数料の一部を補助
（予算額600万円 県民文化部No.17）
- ◆**新** 児童養護施設に入所する児童等が、課外活動等に取り組める環境を整え、自己肯定感や生きる意欲の向上を図るため、活動費の一部を助成
（予算額1647万円 県民文化部No.16）
- ◆ 生活保護世帯であることを理由に大学等への進学をあきらめることがないようケースワーカーを通じた相談・支援を実施するとともに、学習塾に要する費用等を助成
（予算額798万4千円 健康福祉部No.33）

子育ての社会化を進めるための県民理解の促進

- ◆ 子ども子育てを社会全体で支える県民一人ひとりの意識醸成や実践を促すため、動画、SNSを活用するなど効果的な情報発信を強化

職場や地域を中心に、様々な分野でジェンダーギャップを解消し、性別にかかわらず一人ひとりが自分に合った働き方・暮らし方を実現できる長野県を目指します。

1 女性・若者から選ばれる県づくりプロジェクト

職場における取組の促進

【企業・法人、自治体リーダーの意識改革】

- ◆ 女性が活躍できる職場づくりの推進に向けて、「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」の活動を通じて、企業、自治体等のリーダーの意識改革を促進 (予算額367万8千円、県民文化部No.22)

- ◆**拡** 女性同士が悩みや課題を共有できる機会として、働く女性と女性リーダーを交えた交流会を実施 (予算額245万3千円、県民文化部No.22)



【企業等の環境整備】

- ◆ 男性従業員が育児休業を取得しやすい職場の体制整備への支援や、実際に育児休業の取得があった企業へ奨励金を支給 (予算額3431万5千円 産業労働部No.37)
- ◆**拡** 県内産業や地域社会を担う人材の確保・定着を図るため、多様な柔軟な働き方が選択できる職場環境の整備を促進 (予算額8894万1千円 産業労働部No.36)
- ◆**拡** 女性起業家養成講座の開催及び県立大学主催イベント「WE-Nagano」の共催 (予算額745万2千円 産業労働部No.11)

地域における取組の促進

【人材育成・環境づくり】

- ◆**新** 地域活動に意欲のある女性の後押し及び参加しやすい環境づくりを促進するため、地域で活躍する女性等の意見交換会を実施 (予算額49万7千円 県民文化部No.21)



- ◆**新** 政治、地域社会等における女性リーダーの増加・定着のための意識改革や育成を推進 《元気づくり支援金重点支援対象事業》

【地域の理解や取組の促進】

- ◆**拡** 市町村の取組を促進するための支援等
 - ・各市町村のジェンダーギャップの現状を診断し可視化
 - ・市町村の先進的な取組例の横展開 (県民文化部No.21)
- ◆ 男女共同参画センターにおける県民対象の講座・啓発の実施
 - ・男女共同参画の視点を踏まえた避難所運営を学ぶセミナーの開催
 - ・男女双方の意識改革に向けた講座の開催 (予算額700万9千円 県民文化部No.21)
- ◆ 消防団活動への理解や入団促進を図るため、女性や若者を対象とした一日消防団員体験等の実施 (予算額1110万5千円 危機管理部No.6)

ジェンダーギャップ解消に向けた基盤づくり

- ◆ 「第6次長野県男女共同参画計画」を策定し、誰もが自分らしく活躍できる社会づくりを促進 (予算額99万5千円 県民文化部No.21)
- ◆ 男女共同参画センターにおける女性相談、男性相談の実施 (予算額936万8千円 県民文化部No.21)
- ◆ 審議会等への女性委員の積極的登用 (総務部、県民文化部)

若者の社会参画を促進し若者の活動を応援するとともに、様々な困難を抱える若者への支援を行うため、若者施策を充実・強化します。

若者の社会参画を促進、若者の活動を応援

【生き方を学び選ぶ】

(ライフデザイン支援の強化)

- ◆ 高校での性教育・ライフプランニング教育を実施（教育委員会）
- ◆^⑧ 大学生等、社会人向けのライフデザインセミナーの開催回数を増やすとともに、プレコンセプションケア等の視点を含む内容に拡充
結婚・出産・子育て応援サイト「チアフルながの」で情報発信を強化
(予算額2820万6千円<R6:221万3千円>県民文化部No.6)
- ◆^⑨ 若手県職員向けのライフデザインセミナーを実施(総務部、県民文化部)

【社会参画の促進】

(審議会等への若者参画)

- ◆^⑩ 県審議会等の設置及び運営に関する指針を改正し、県の審議会等に若者を積極的に登用
(総務部、県民文化部)

(信州みらいフェス、信州若者みらい会議)

- ◆ 若者同士が交流し、若者の主体的な活動の支援等につなげる場として会議やイベントを開催(予算額504万4千円<R6:446万6千円>県民文化部No.11)
⇒ 若者の活動支援に関する事業の検討や若者協議会の設立を支援

【居場所・交流の充実】

(若者の居場所づくり)

- ◆^⑪ 市町村におけるユースセンター(高校生等の居場所など)の設置を元気づくり支援金の重点支援対象事業として支援
(県民文化部、企画振興部)

(若者の出会い・交流の充実)

- ◆^⑫ 婚活支援センターと異業種交流イベントを一体的に委託し、結婚マッチングシステムの登録方法の見直し(来所不要のオンライン手続の導入)や企業等との連携により結婚支援を強化
(予算額3787万9千円<R6:2024万4千円>県民文化部No.5)

様々な困難を抱える若者への支援

【学びの場の支援】

- ◆^⑬ 「信州型フリースクール」に対する運営費補助を拡充するほか、学校等との連携を強化する推進員を増員
(予算額1億2150万1千円<R6:8017万4千円> 県民文化部No.26)
- ◆ 通信制高校と連携して学習指導等を行うサポート校を利用している低所得世帯に対して、利用料を支援
(予算額1570万円<R6:1420万円> 県民文化部No.13)

【きめ細かな相談支援】

- ◆^⑭ 「子ども・若者総合相談センター」を設置し、相談受付時間の延長、オンライン相談、出張居場所の実施を通じて相談支援体制を強化
(予算額3244万4千円<R6:2042万8千円> 県民文化部No.13)

【社会的自立を支援】

- ◆^⑮ 子ども・若者の自立支援の場を運営する民間団体への支援について、就労継続支援のための補助メニューを新設
(予算額1100万円<R6:950万円> 県民文化部No.13)
- ◆^⑯ ケアラー(社会的養護経験者)の自立を支援するための拠点を新たに設置し、交流・相談の場や居場所等を提供
(予算額3855万9千円 県民文化部No.16)

【発達特性を持つ若者への支援】

- ◆^⑰ 多様な発達特性を生かした企業の取組を支援するニューロダイバーシティ推進員2名を配置し、若者の離職防止や就労促進を実施
(予算額1400万円 県民文化部No.14)

【ヤングケアラー支援】

- ◆^⑱ ヤングケアラーの現状等を把握するための実態調査を実施するほか、外国語通訳派遣などの支援体制を強化
(予算額2558万円<R6:1447万7千円> 県民文化部No.13)

- ◆^⑲ 沖縄県との交流連携協定に基づき、両県の若者の相互訪問・交流を実施し、若者の様々な出会いや交流の機会を創出
(予算額616万2千円 県民文化部No.12)
- ◆^⑳ 移住・二地域居住を体験する信州ワーキングホリデーを実施
(予算額695万3千円 企画振興部No.17)